

■主要諸元

販売型式名	AXIS302		AXIS202		AXIS402	
	D	M	MI	MW	MWI※3	HWI
	スタンダードモデル		ミドルモデル		プロフェッショナルモデル	
シャッター開閉	油圧(手動)		電動			
散布幅(標準時/上下限)	(m)	18-28 / 12-42	18-28 / 12-36		18-28 / 12-42	
標準ディスク	S4強化ディスク(散布幅12-28m)					
ホッパー容量(標準時/最大)	(L)	1400 / 3200	1800 / 2300		1400 / 3200	
機体寸法	全長	(mm)	1450			
	全幅	(mm)	2400			
	全高	(mm)	1100	1210		1100
機体重量	(kg)	330			450	
最大散布量	(kg/min)	500	400		500	
流量制御(EMC機能)		—			○	
重量センサー		—			○	
ISOBUS		—	—	○	—	○
境界散布装置(テリマット)		—	OP		○	—
車速連動※1		—			○	
最大セクションコントロール数(左右合計)※1		—	8セクション		30セクション	36セクション
OPTI POINT※1		—			○	
付属モニター		—	クアントロン A	別途必要	クアントロン A	別途必要
PTOシャフト		カム式クラッチ 1 3/8" 6スプライン				—※2
装着方式		3点リンク 2形				
所要トラクタ油圧機構		複動×2	—		複動×1	単動×1+フリーリターン

※1 別途GNSSレシーバーなどが必要になります。※2 油圧駆動のため。  
 ※3 UH-1288050(バッテリーケーブル)/UH-1288033(NMEA入力ケーブル)/UH-1288053(RAMブラケット)を付属したCCILレディ仕様(型式記号X)も設定。  
 注)取り付けるトラクターに応じて、別途追加部品が必要となります。(リンクボールの変更、トップリンク/PTOシャフト/油圧ホース/配線類の延長など)。

■オプション



**ホッパーカバー**  
軽微な雨から肥料を保護します。



**パーキングローラー**  
作業機単体時の輸送を簡易化。



**ラダー**  
ホッパーへ簡単にアクセス。(1300/1800Lホッパー増量時のみ)



**散布用ライト**  
薄暗い環境でも散布できます。

※写真はヨーロッパ仕様のため、国内仕様と異なる場合があります。

2022年1月 公道走行対応開始(P/P仕様)

公道走行対応部品を標準装備 追加部品不要で公道走行が可能!



※図はけん引式(2.5m超)の場合です。

反射器 / 灯火器(方向指示器・制動灯・尾灯・後退灯・車幅灯) / 制限を受けた自動車の標識 / 全幅と運行速度の表示 / 外側表示板

※直装式とけん引式、全幅2.5m以下と2.5m超で対応が異なります。  
 ※道路運送車両法における大型特殊自動車は対応が異なります。  
 ※必要な免許・特殊車両通行許可(全幅2.5m超の場合)が別途必要です。

詳しくは二次元コード先を参照もしくは販売店へお問い合わせ下さい。

ヤンマーHP  
(公道走行)  
について



ヤンマーアグリ株式会社

〒702-8515 岡山県岡山市中区江並428  
yanmar.com

⚠ 安全に関するご注意

- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 無理な運転は商品の寿命を縮め、故障・事故の原因となることがあります。
- 故障・事故を未然に防止するため、定期点検は必ずおこなってください。
- 保証書は、ご購入の取扱い店で必ずお受け取りください。

商品についてのご意見、ご質問は下記へ

このカタログの仕様は、改良などにより、予告なく変更することがあります。

2026年4月作成 © 01120-J01740 2109®



YANMAR

ブロードキャスト

AXIS




商品についての  
動画は  
こちらから



※写真はヨーロッパ仕様のため、国内仕様と異なる場合があります。


# KUHN AXISシリーズの特長とお客様メリット

CDAシステム	均一な散布 = <b>収穫量の増加</b>
EMCシステム GPS連動	精密な散布 = <b>肥料代の削減</b>
ISOBUS	ISOBUSモニター使用可能 = <b>初期コスト減少</b>
耐腐食 / 強化部品	高耐久性 = <b>メンテナンス費用の削減</b>
簡単設定	カリブレーション不要 = <b>設定時間減少</b>



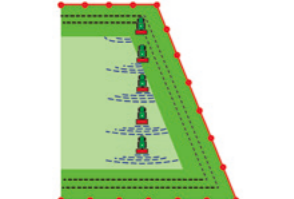
### CDAシステム

特長な肥料供給口と回転する肥料落下位置によって、車速や設定散布量に関わらず、均一な肥料散布が可能です。




### EMCシステム

肥料の流量を計測し、シャッター開度をリアルタイムに自動調整。設定散布量通り散布ができる為、肥料の過不足が発生しません。




### GPS連動

GPS情報と連動させる事で車速連動・セクションコントロールが可能となり、重複散布や散布漏れを減らします。



### ISOBUS

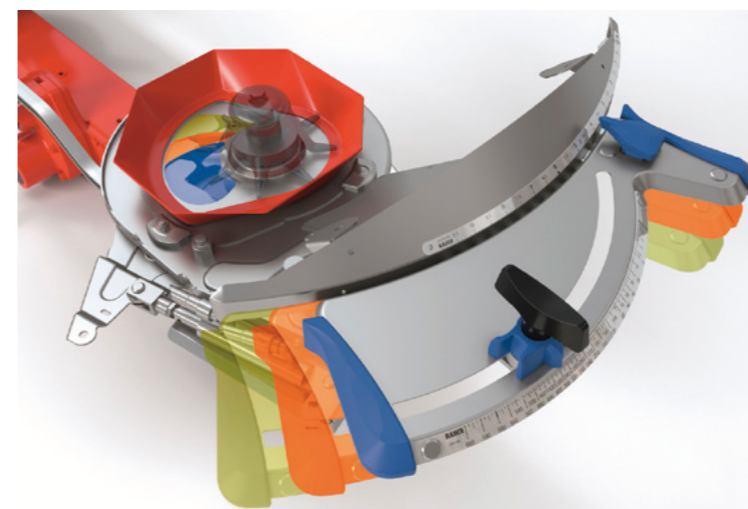
ISOBUS仕様の場合は、JohnDeereコマンドセンターやGS4240モニターなど様々なISOBUSモニターを使用する事ができ、専用モニターが不要で、接続が容易です。



### 高耐久

KUHN社の標準仕様のディスクに比べて7倍の強度を持つ強化ディスクを標準装備。さらに様々な箇所で腐食に強い材質を使用しています。

## CDA (Coaxial Distribution Adjustment) : 全モデル共通



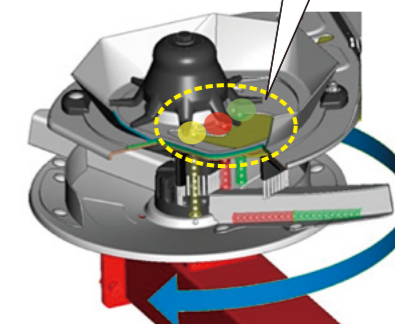
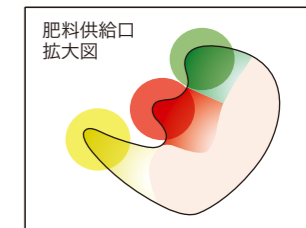
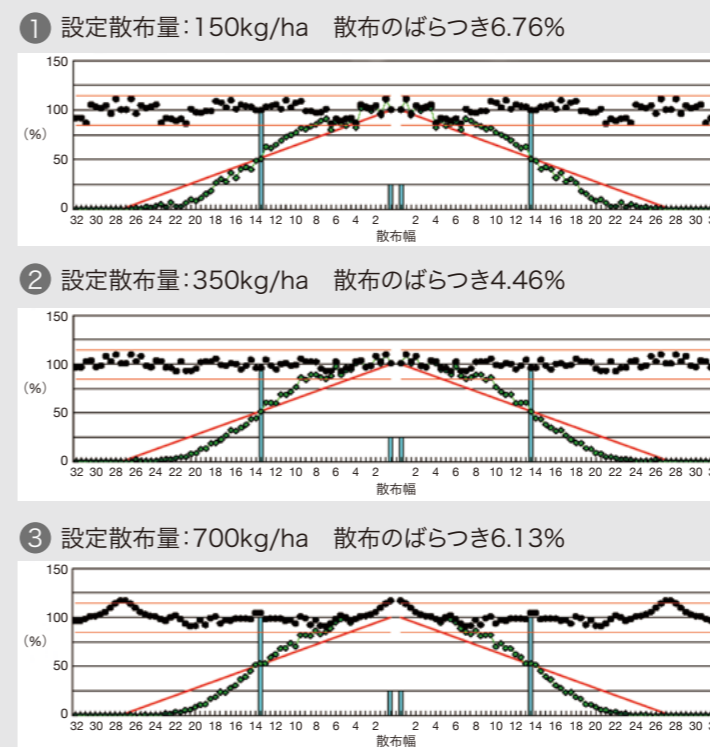
● ディスクへの肥料落下位置(ドロップポイント)を変更する事で、任意の散布幅に設定が可能です。



ディスクへの肥料落下位置が回転し、散布幅を変更。

- 常にディスクの中心付近に肥料が供給されるため、散布幅を変えても均一な散布が可能です。肥料の損傷を抑える事もできます。
- 最大500kg/minの散布が可能。(AXIS 202M/MIは400kg/min)
- KUHNの特長な供給口は、点ではなく面で肥料を供給するため、散布量・車速に関わらず均一な散布を実現します。(図1参照)

図1 散布量チャート 縦軸:散布量/横軸:散布幅(27m幅)



黄・赤・緑の三点で肥料を供給する事で、一点での供給に比べて、均一に散布可能。

### ドロップポイント自動調整機能 (AXIS402MW/MWI)

二つの電動シリンダーによって左右のドロップポイントをリアルタイムで自動調整。最大36段階(1m単位)でのセクションコントロールを可能にします。



### ドロップポイントの手動調整 (AXIS202M/MI, AXIS302D)

電動シリンダーを装備していないモデルは、工具なしで簡単にドロップポイントを変更できます。AXIS 202M/MIは最大8段階でのセクションコントロールが可能です。\*AXIS 302Dはセクションコントロール不可。



\*写真はヨーロッパ仕様のため、国内仕様と異なる場合があります。

# EMC (Electronic Massflow Control) : 流量制御



M仕様 / MI仕様

KUHN独自の流量制御機能はディスクの下のEMCセンサーで、肥料の流れを常に測定し、流量に応じて肥料供給口の開度を自動的に調整します。

## EMC (流量制御) の5大メリット

一般的な重量制御方式に比べてAXISの流量制御方式は5つのメリットがあります。

左右独立制御方式

1秒毎の補正

傾斜の影響なし

初期較正不要

肥料残量の条件なし※

※下記、肥料残量参照。

**収量の安定化** **肥料コスト削減** **作業時間の短縮** を実現

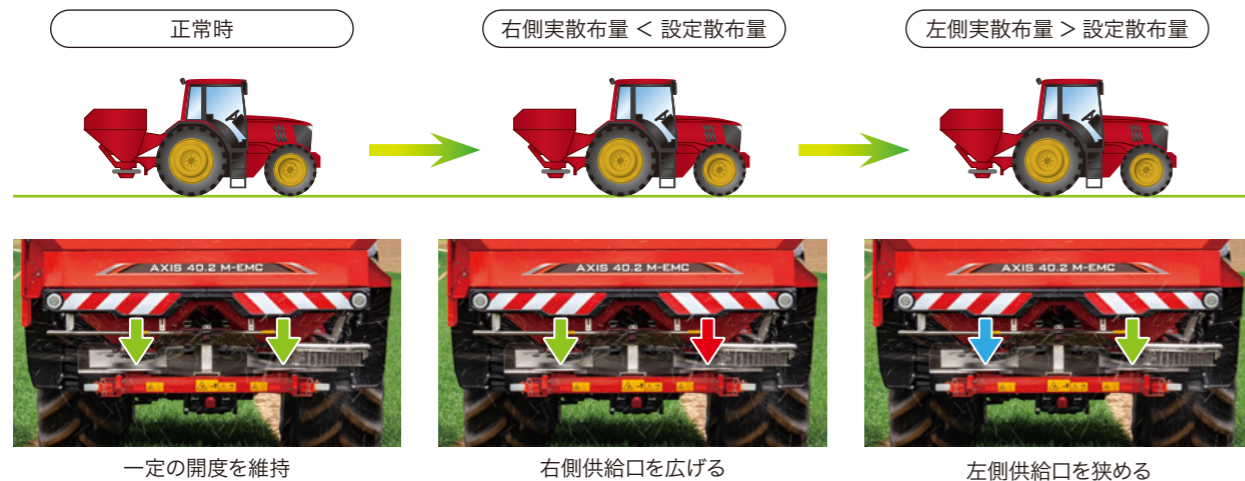


EMCセンサー

- 左右独立した制御方式のため、肥料の偏りなどが発生しても左右それぞれで補正されます。
- 1秒毎に肥料供給口の開度を調整するため、常に設定した散布量を実現し、肥料の過不足が無くなります。
- 散布量※や肥料残量※の条件がなく、散布開始から肥料が無くなるまで常に機能します。
- 複雑なカリブレーション(初期較正)をしなくても、自動で開度調整されるため、簡単に作業を開始できます。
- 傾斜地や作業速度などに影響を受けず、正確な制御を行えます。

※散布量……制御が起動するために必要な散布量。  
 ※肥料残量……制御が起動するために必要な肥料の残量。  
 重量制御の場合、一定量の散布や一定量の残量が条件になる。

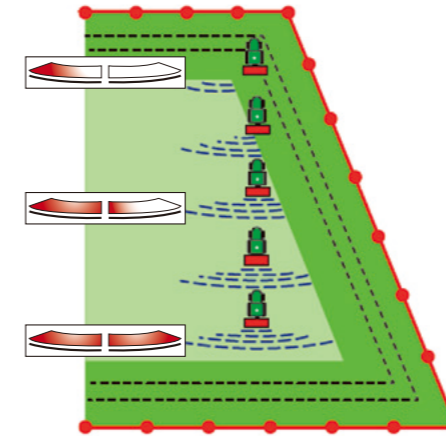
### ■ 設定散布量との違いを1秒毎に補正



# Vari Spread (GPS連動セクションコントロール)



M仕様 / MI仕様



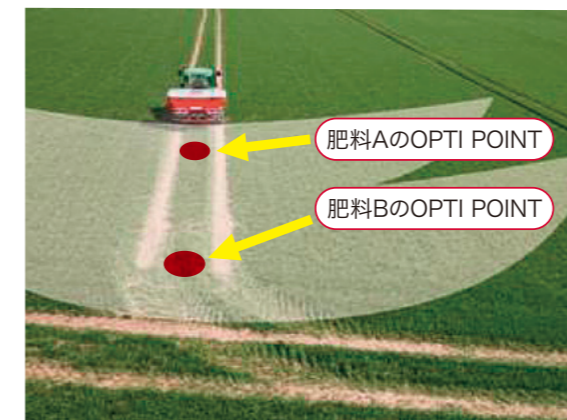
- GPSの位置情報に基づいて散布幅を自動調整する事で、重複散布や散布モレを減らし、肥料の削減に貢献します。特に変形ほ場や旋回数の多いほ場では大きな効果を発揮します。
- ほ場境界を設定しておく事で、ほ場外への散布を自動で防ぎます。

	モニター	最大セクション数
AXIS 202M	Quantron A	左右合計8
AXIS 202MI	ISOBUSモニター	左右合計8
AXIS 402MW	Quantron A	左右合計30※
AXIS 402MWI	ISOBUSモニター	左右合計36※

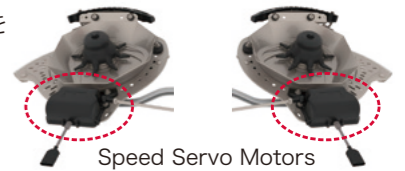
※使用するモニターやソフトのバージョンによって異なります。

# OPTI POINT (散布開始位置の正確なコントロール)

M仕様 / MI仕様



- 後方への散布距離を計算し、GPS位置情報に基づいて散布開始位置と散布終了位置を自動的にコントロール。手動操作では重複・モレが発生しやすい開始位置と終了位置でも均一に施肥が可能です。
- OPTI POINTは肥料の形状と平均車速を入力するだけで簡単に設定ができます。
- AXIS202M/MI, AXIS402MW/MWIは旧型機の5倍の速度で動作するSpeed Servo Motorsで肥料供給口を制御しており、特に均一な施肥を実現します。
- 枕地旋回時の施肥量の過不足を抑えるOPTI POINT PROが2026年発売予定。(AXIS402MWI/HWIが対象)



Speed Servo Motors

# 可変施肥 (生育のばらつきを抑えて生育を平準化)

MI仕様

- 作成した施肥マップに応じて、散布量を可変します。圃場内の作物の生育のばらつきを減らして、平準化に貢献します。(使用者自らで施肥マップ作成・データのインポートが必要です。)
- 最大左右合計2ポイントの設定施肥量に基づいて散布量を変更します。(使用するISOBUSモニターによって異なる場合があります。)

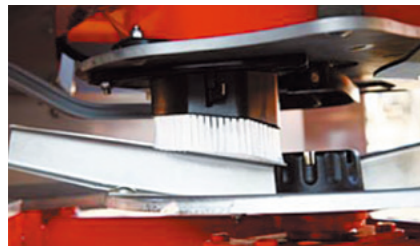


# 車速連動 M仕様 / MI仕様

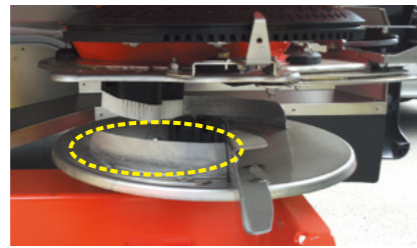
設定した1haあたりの散布量にするために、トラクタやGPSの車速情報と連動して、散布量を自動で増減します。

※写真はヨーロッパ仕様のため、国内仕様と異なる場合があります。

## 安定した肥料散布のために：全モデル共通



ドロップガイド (白いブラシ) によって肥料が正確にディスクへ落下します。



エアフィンデフレクターがディスクの回転による気流の乱れを防ぎ、肥料の流れを保ちます。



毎分17回転の超スロースピードのアジテーターによって肥料を砕く事なく、正確に肥料を供給します。

## 高耐久／簡単メンテナンス：全モデル共通



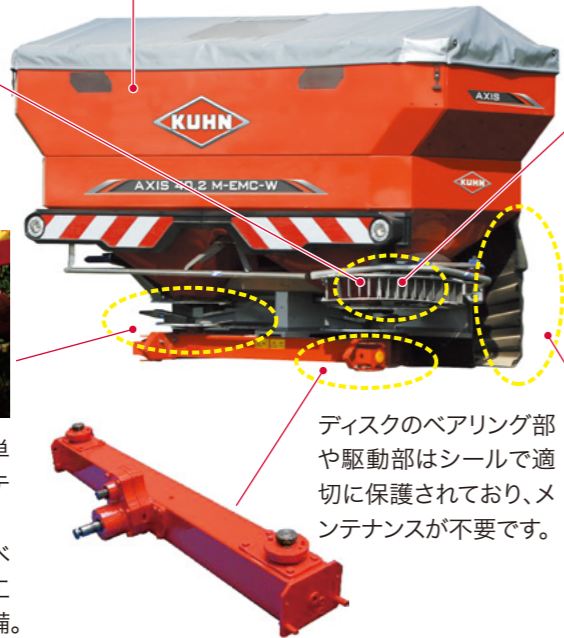
ホッパー底部や肥料に接する箇所は腐食に強いステンレスを使用。



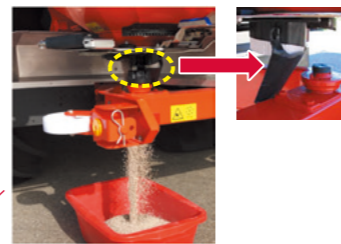
付属の専用工具によって数十秒で簡単にディスクを外せ、肥料の掃除やメンテナンスが容易です。

KUHN社の標準仕様のディスクに比べて7倍の強度を持つタングステン加工の強化ディスクを全モデルで標準装備。

本体の塗装は5層で行っており、塗装剥がれや腐食が発生しづらいです。



ディスクのベアリング部や駆動部はシールで適切に保護されており、メンテナンスが不要です。



付属の排出用キットで簡単に肥料の排出ができます。ディスク取外し～排出開始が1分以内で完了します。



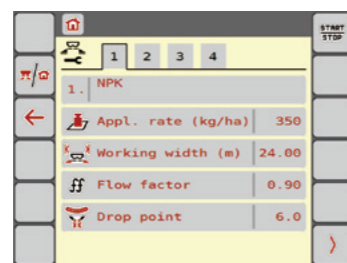
トラクターに肥料が触れない様に、拡散防止カバーが標準装着。

## カリブレーション不要 簡単設定 (M/MI仕様)



### ① 肥料の形状をチェック

専用アプリ内で肥料の形状を選択。設定値が自動で表示されます。  
※付属チャート表でも可能。



### ② モニターに数値入力

専用アプリ内に表示された設定をモニターに入力。  
※別途セクションコントロール等の設定は必要です。



### ③ 散布開始

面倒な肥料カリブレーション不要ですぐに散布作業を開始できます。散布量は自動調整されます。 ※未登録の場合、要ほ場登録。

## 各種モニターの組み合わせ

### ・ ISOBUS仕様のAXISの場合 (AXIS 202MI, AXIS 402MWI)

ISOBUS用モニターの準備が別途必要です。KUHN社純正のCCI 800 / 1200モニター以外にJohn Deere社のコマンドセンターやGS4240モニターなどお持ちのISOBUSモニターで操作を行う事ができます。

※セクションコントロールには別途解除コードが必要。(最大セクション数はバージョンで異なる)



CCI 1200モニター (12インチ)



CCI 800モニター (8インチ)



John Deereコマンドセンター

トリプル GFX-750  
トブコンX-25でも操作可能

	ISOBUS	画面サイズ	言語	最大セクションコントロール数
CCI 1200	○	12.1インチ	日本語	36セクション
CCI 800	○	8インチ	日本語	36セクション

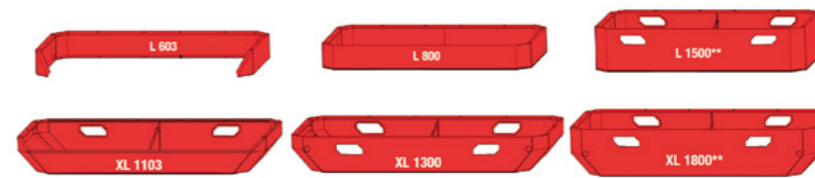
### ・ NO-ISOBUS仕様のAXISの場合 (AXIS 202M, AXIS 402MW)

標準でクアントロンAモニターが付属します。トリプル社のGFX-750/CFX-750と接続する事で車速連動・セクションコントロールが可能。

※別途解除コードが必要。



## 増量ホッパー：全モデルオプション (AXIS 202M/MIは標準で800L増量)



600 / 800 / 1500L ... 2.4m幅  
1100 / 1300 / 1800L ... 2.8m幅  
6種類から選択可能。

## 境界散布装置 — ほ場境界部の散布量を均一に



### テリマツト

ほ場境界から離れて均一な境界散布を行えます。油圧昇降機能標準



### GSE 30 Pro

ほ場境界際を走行しながら均一な境界散布を行えます。油圧昇降機能標準



## 各種ディスク

	S1強化	S2強化	S4強化	S6強化	S8強化
散布幅 (m)	12-18	12-18	18-28	24-36	30-42
AXIS 302D	—	●	標準	●	●
AXIS 202M	●	—	標準	●	—
AXIS 402MW	●	—	標準	●	●

●=オプション

※写真はヨーロッパ仕様のため、国内仕様と異なる場合があります。